

中間貯蔵施設保管場所へのパイロット輸送開始について

環境省で実施するパイロット輸送（試験輸送）については、大枝方部1号仮置場から双葉町中間貯蔵施設保管場所へ2月上旬から概ね1,000㎡程度の除去土壌等を1ヶ月程度をかけて輸送します。

このパイロット輸送は、環境対策や交通対策等が確実に機能し、安全で効率的な輸送が実施できるかを検証するものです。

- ・作業時間 午前7時30分から午後6時まで（場内作業を含む）
- ・輸送時間 午前8時30分より仮置場から搬出を開始（登校等の時間を避けた時間帯としています）
- ・輸送車両 10tダンプトラック
- ・輸送回数 1日10台程度稼働（1台が1往復/日）

※原則、日曜日は作業を行いません。

輸送車両には、除去土壌等を輸送していることを明示するための表示を行うほか、ルート上に輸送車両に対する注意看板等を設置します。また、輸送車両が中間貯蔵施設の保管場所から退出する前には車両の表面の汚染の程度を測定（スクリーニング）し、基準以上であれば洗浄等を行うことにより、周辺道路等の汚染の防止を徹底します。

【輸送ルート】



◆環境省 中間貯蔵施設への輸送に関する問い合わせ窓口
フリーダイヤル：0120-027-582（受付時間 午前9時から午後6時15分 ※日、祝日除く）

平成27年産米の全量全袋検査結果について

平成27年産米の全量全袋検査については、みなさまのご協力により検査が終了いたしました。検査袋数は64,984袋で、すべて基準値（100Bq/kg）を下まわり、安全性が高いことが証明されました。

- 1 実施期間 9月18日（金）から12月7日（月）（稼働日42日）
- 2 測定袋数 64,984袋（昨年68,424袋）
- 3 検査結果

区分	25Bq/kg未満	25~50 Bq/kg	51~75 Bq/kg	76~100 Bq/kg
袋数	64,981袋 (68,423袋)	1袋 (1袋)	2袋 (0袋)	0袋 (0袋)

下段（ ）についてはH26年産米の検査結果

◆問い合わせ 原発災害対策課 ☎585-2158



人権擁護委員を委嘱



人権擁護委員に佐藤勢津子さん（塚野目）が法務大臣から委嘱されました。

人権擁護委員は、人権侵害の救済や啓発活動を行うとともに、法務局が行う人権相談の相談員などを務めるボランティアです。よろしくお願いします。

復興支援継続の要望と農産物PRを行いました

太田久雄町長は1月19日、国会議員、総務省、国土交通省など関係機関を訪問し、復興支援継続のお願いと、国見町産あんぼ柿など農産物のPRを行いました。

地方公務員災害補償基金の丸山淑夫理事長（前福島復興局長）、総務省の佐藤文俊総務審議官らを訪問し、復興の状況を懇談しながら、引き続きの支援をお願いしました。



丸山理事長と懇談する太田町長

介護保険の要介護認定を受けているみなさんへ 障がい者控除・おむつ医療費控除のお知らせ

所得税の確定申告や町県民税の申告に際し、介護保険制度で要介護の認定を受けているみなさんが税控除を受けるための証明書を発行しますので申請してください。

- 障がい者控除
 - ・対象者 介護保険法に基づく要介護認定を受けた方で、日常生活に支障のある方や疾病等により介護が必要な方です。なお、身体障がい者・精神障がい者手帳を持っている方、または以前に交付を受けた方は

申請の必要はありません。

- ・発行証明書 障がい者控除対象者認定書
- おむつ代の医療費控除
 - ・対象者 おむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降の方で、介護認定を受け、一定の要件を満たしている方に対し、主治医意見書の記載を確認し交付します。
 - ・発行証明書 要介護認定にかかる主治医意見書の確認書

◆問い合わせ 保健福祉課長寿介護係 ☎585-2125

農業委員会の動き

1月20日に定例総会が開催され、次のとおり確認されました。

- ・農地所有権移転 3件
- ・農地合意解約 3件
- ・農地利用集積計画の決定

2月の農業委員会定例総会は次のとおりです。傍聴においでください。

- ◆日時 2月19日（金）午後1時30分から
- ◆場所 国見町役場 3階 中会議室

◆問い合わせ 農業委員会事務局 ☎585-2890